

2023年6月7日

各位

会社名 シンバイオ製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 吉田 文紀
(コード番号: 4582)
問合せ先 管理本部 IR 室 (TEL.03-5472-1125)

**オンコノバ社、2023年ASCO年次総会において扁平上皮癌における
リゴセルチブ単剤療法を評価する第Ⅱ相臨床試験の詳細をポスター発表**

シンバイオ製薬株式会社（本社：東京都、以下「シンバイオ」）は、抗がん剤リゴセルチブナトリウム（以下「リゴセルチブ」）のライセンサーである Onconova Therapeutics, Inc.（本社：米国ペンシルベニア州、以下「オンコノバ社」）が、2023年6月2日～6日に米国イリノイ州シカゴとオンラインで開催された ASCO（American Society of Clinical Oncology: 米国臨床腫瘍学会）年次総会において、劣性栄養障害型表皮水疱症（RDEB）関連の扁平上皮癌（SCC）に対するリゴセルチブ単剤療法を評価する目的で進行中の、医師主導第Ⅱ相臨床試験のデザインの詳細についてポスター発表を行い、その内容を2023年6月5日（米国東部時間）に発表したことをお知らせいたします。

オンコノバ社の発表内容の詳細につきましては、同社のホームページをご覧ください。
<https://investor.onconova.com/press-releases>

以上

【リゴセルチブについて】

リゴセルチブは、がん関連遺伝子産物であるRasの作用を阻害し、PI3Kなど複数のキナーゼ（リン酸化酵素）の作用を妨げることにより、がんの生存や増殖に必要な複数の細胞内シグナルの伝達を抑制し、がん細胞を死滅させる新たな作用機序を有する低分子の抗がん剤です。

シンバイオは、2011年7月にオンコノバ社との間でライセンス契約を締結し、リゴセルチブの日本及び韓国における独占的開発権及び販売権を取得しております。

【オンコノバ社会社概要】

オンコノバ・セラピューティクス社は、がん患者さんのための製品の発見と開発に焦点を当てた臨床段階のバイオ医薬品企業です。当社は、がん細胞の増殖に重要な特定の細胞経路を破壊するように設計された独自の標的抗がん剤を有しています。同社は、リゴセルチブの全世界における開発・販売権を保有しております。同社の詳細についてはウェブサイト (<http://www.onconova.com/>) をご覧下さい。

【当社会社概要】

シンバイオ製薬株式会社は、米国アムジェン社元副社長で、旧アムジェン株式会社の実質的な創業者である吉田文紀が2005年3月に設立した医薬品企業です。経営理念は「共創・共生」（共に創り、共に生きる）で表され、患者さんを中心として医師、科学者、行政、資本提供者を「共創・共生」の経営理念で結び、満たされない医療ニーズに応じてゆくことにより、社会的責任及び経営責任を果たすことを事業目的としています。なお、2016年5月に米国完全子会社 SymBio Pharma USA, Inc.（本社：米国ノースカロライナ州 ダーラム、社長：キャロリン・ヤナビッチ）を設立しました。